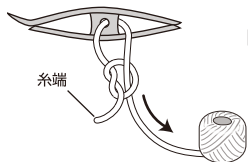


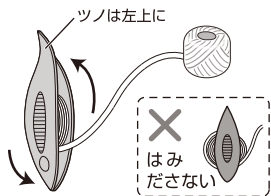
クロバー Clover タティングシャトルの使い方

糸の巻き方

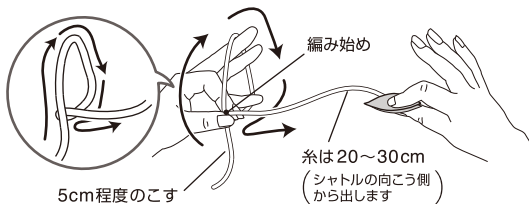
① シャトルの柱の穴にレース糸を通し、図のように結びます。



② シャトルを左手に持ち、レース糸を手前から向こう側に均等に巻きます。



リングを作るときの持ち方



左手

親指と人差し指で糸をつまみ、図のようにぐるっと一周まわしかけて、輪を作ります。

右手

親指と人差し指でシャトルの中央を持ちます。

基本の結び方

★ 表目と裏目のセットで1目になります



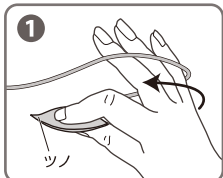
糸のくぐらせ方

シャトルで糸をくぐらせるとき、シャトルから指を離さずに行くとスムーズな動作になります。



● 表目の結び方

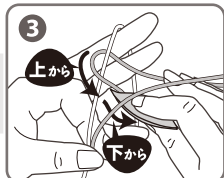
* 糸はつながっていますが、図を分かりやすくするため、指で押さえたところからシャトル側の糸の色を変えています



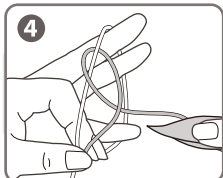
シャトルを持った右手の糸を小指側から手の甲の上へ回します。



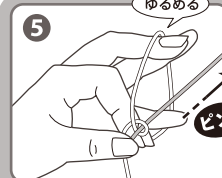
シャトルを指で持ったまま、左手にかかった糸の下側をくぐらせます。(左手にかかった糸が右手の人差し指の腹とシャトルの間を通ります)



②でくぐった糸の上を通り(左手にかかった糸が右手の親指の腹とシャトルの間を通ります)、右手の甲にかけた糸の下をくぐってシャトルを右へ引きます。

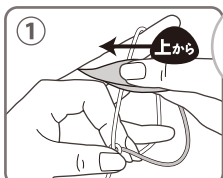


右手の甲にかけた糸をはずします。

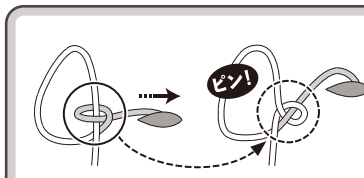


左手の中指を曲げて糸をゆるめ、シャトルを引き、右手の糸をピンと張ります。

● 裏目の結び方



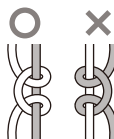
シャトルを指で持ったまま、左手にかかった糸の上側を通します。(左手にかかった糸が右手の親指の腹とシャトルの間を通ります)



右手の糸をピンと張ることで結び目移ります

ここが大切

シャトルの糸が軸糸になり、左手の糸が巻きついた状態にします

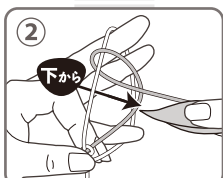


⑤で左手の糸をゆるめず、右手の糸を張ると結び目移らず、左手の糸が軸糸になってしまいます。

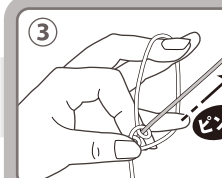


左手の中指をのばして、できた目を人差し指の先まで引き寄せます。

表目のできあがり



左手にかかった糸の下側からシャトルをくぐらせ、右へ引きます。(左手にかかった糸が右手の人差し指の腹とシャトルの間を通ります)



表目と同じようにシャトルを引いて右手の糸をピンと張り、できた目を引き寄せます。

裏目のできあがり

1目結んだら、できあがりの確認!

シャトルから出た糸(①)を引っ張ったとき、目の手前の糸(②)が動くかどうか確認します。



糸が動かないときは…

シャトルから出た糸が軸糸になっていません。表目の結び方⑤と裏目の結び方③ができていないか、確認してください。

▶ 編み進むと左手の輪が小さくなっていきます。目の手前の糸(*)を引っ張ると輪を広げることができます。

ほどき方



▼ 製品に不都合な点がございましたら、お買上げ店名をご記入の上クロバー(株)「お客様係」まで現品をお送りください。代品をお送り致します。

クロバー株式会社

〒537-0025 大阪市東成区中道3-15-5 「お客様係」 TEL. (06)6978-2277

⑨ 使用説明書を無断で複製し配布することを禁じます。